ご使用前の注意事項

★安全に関する注意事項

★製品内部に固体または液体が入った場合は、電源を切り、資格を持つ専門技術者による点検を受けてからご使用ください。
★ご自分で製品の修理や分解はしないでください。

★電池に関する注意事項

★バッテリーを高温環境に置かないでください。バッテリーが水没した場合や極端に高い場合は使用を継続しないでください。電池の分解、衝撃、圧迫、穴開け、または分解の投入を禁止します。
★電池を長時間使用しない場合、長期間使用しない場合でも、定期的に充電してください。
★指定されていない充電アダプターで充電すると、機器が損傷する恐れがあります。推奨された充電アダプターをご使用ください。
★間違った型番の電池パックに交換したり、電池の極性（＋/－）を短絡させ続けると、火災や傷害の危険があります。
★電池は極性（＋/－）を確認し、正しく取り付けてください。
★電池を飲み込まないでください。化学熱傷の危険があります。
★本製品に付属のリモコンはボタン電池を使用します。適合電池：CR2025、電池電圧：3V。
★ボタン電池を飲み込むと、2時間以内に重度の内部熱傷を引き起こし、死に至ることがあります。
★電池のカバーが確実に閉まらない場合は、製品の使用を中止し、子どもの手の届かない場所に保管してください。
★電池を飲み込んだ、または身体のいずれかの部位に入った可能性がある場合は、直ちに医療機関を受診してください。
★製品および使用済みの電池は、子どもの手の届かない場所に保管してください。

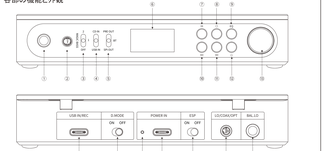
★製品に関する注意事項

★製品を極端な高温（45°以上）または低温（0°以下）の環境に置かないでください。
★製品を熱源の近く、直射日光が当たる場所、ほこりの多い場所、湿気の多い場所、雨に濡れやすい場所、機械的衝撃のある場所、表面が安定のある場所、または正を傾の切った車内に置かないでください。
★製品の上に重い物を置かないでください。
★ユーザーマニュアルに記載されていない空間確保や設置規則したりしないでください。
★製品のレンズは常に清潔に保ち、絶対に触れないでください。レンズが損傷する恐れがあります。

★音量に関する注意事項

★外部スピーカーご使用の際は、音楽再生前に音量を最小に設定し、急な大音量で耳を傷めないようご注意ください。再生を開始してから、お好みの音量に調節してください。
★ヘッドホン使用中は周囲の音が聞き取りにくくなります。安全のため、危険な環境での使用はお控えください。
★ヘッドホンから大音量を長時間は避けてください。過剰に大音量での長時間再生は行わないでください。不快感を感じた場合は、音量を下げるか使用を中止してください。
★スピーカーの背面の通風を確保し、周囲の空気の流れを妨げないようご注意ください。

各部の機能と外観



① 4.4mmバランス接続ヘッドホン出力
② 3.5mmヘッドホン出力
③ BASS切替スイッチ：OFF/BASS 1/BASS 2
④ 入力切替スイッチ：CD in / USB in
⑤ 出力切替スイッチ：PER OUT/BT OUT/SPI OUT
⑥ ディスプレイ
⑦ 再生／一時停止ボタン：短押しで再生を一時停止
⑧ 停止ボタン：短押しで停止
⑨ ESP切替スイッチ：短押しでESPモードを切り替え
⑩ 前の曲ボタン：短押しで前の曲へ、長押しで早戻し
⑪ 次の曲ボタン：短押しで次の曲へ、長押しで早送り
⑫ 音量調整ノブ：時計回りに回すと音量アップ、反時計回りに回すと音量ダウン。長押しでシステムメニューに入ります。短押しはカスタムボタンとして機能し、カスタムボタンの機能はメニュー設定で設定できます。
⑬ 充電インジケーター
⑭ ESP切替スイッチ
⑮ 4.4mmバランス接続ヘッドホン出力端子
⑯ 3.5mmヘッドホン/LO出力/同軸出力/光デジタル出力端子
⑰ DC IN
⑱ USB IN/REC：リッピング／USBデコード／USBメモリの読み取り
⑲ デスクトップモードスイッチ
⑳ POWER b端子：充電ポート
㉑ 3.5mmヘッドホン/LO出力/同軸出力/光デジタル出力端子

メイン画面



電力供給

★本製品は内蔵リチウム電池で駆動します。
充電：5V以下の急速充電、QC3.0およびPD急速充電に対応しています。USBケーブルを「POWER IN」ポートに挿入すると、インテリジェント充電システムが自己点灯し、充電中であることを示します。

★デスクトップモードの充電方法

「DMODE」スイッチをオンにするとデスクトップモードが有効になります。このとき、USBケーブル本「POWER IN」ポートに挿入し電源と機器を接続すると、内部電源から直接給電され、電池は消耗しません。デスクトップモードが有効な場合、電池への充電はされません。（お力電力がより高くなります）
スイッチをオフにするとデスクトップモードが無効され、電池による通常の動作および充電が可能になります。
一般消費者向けのような強制的に電源が切れた場合は、「DMODE」スイッチの位置に関係なく、電池の強制充電が行われます。

基本操作

★電源のオンオフ
ボタンを長押しすると ⏻ 電源がオンになり、ディスプレイに起動アニメーション「HELLO FIIO DM13」が表示された後、メイン画面に入ります。
電源オンの状態で ⏻ ボタンを長押しすると電源がオフになり、ディスプレイに終了アニメーション「SEE YOU」が表示された後、画面が消灯します。

★音量調整
メイン画面では、ノブを回すことで音量を調整できます。ノブを左に回すと音量が下がります。ノブを右に回すと音量が上がります。

★カスタムの切替
フロントパネルの ⏯ スイッチを操作して、CD 内モードとUSB IN内モードを切り替えます。

★出力モードの切替
フロントパネルの ⏯ スイッチを操作して、ヘッドホン出力（PRE OUT）/Bluetooth出力（BT OUT）/デジタル出力（SPI OUT）を切り替えます。
ヘッドホン出力（PRE OUT）メニューで出力タイプを選択可能: PRE OUT/LO出力音量調整可能）/ ／LO出力のみ/LO出力音量調整不可）。

★デスクトップモード
リアパネルの「DMODE」スイッチを切り替えることで、デスクトップモードをオン／オフにできます。

★ESP機能
リアパネルの「ESP」スイッチを切り替えることで、ESPモードをオン／オフにできます。
スイッチをオンにするとESPモードが有効になります。製品を移動中に使用する場合、安定した音声出力を得るためにESPモードをオンにすることを推奨します。
スイッチをオフにすると、ESPモードが無効されます。製品を安定した場所に設置して使用する場合は、より良い音質を得るためにESPモードをオフにすることを推奨します。

メニュー設定

電源を入れた後、メイン画面の状態でボリューム（ノブ）を約3秒間長押しすると、第1階層メニューに入ります。ノブを回すことで設定項目を切り替え、短押しで確定、長押しで戻る操作ができます。
第1階層メニューの状態で、ボリューム（ノブ）を約3秒長押しすると、メイン画面に戻ります。

項目	オプション
EQ	OFF、JAZZ、POP、ROCK、DANCE、CLASSIC、HIP HOP、RETRO
Bluetoothペアリング機能[a]	Bluetoothデバイスの検索　　ペアリング済みデバイス
リッピングモード[b]	
再生モード	曲巡再生　　1曲リピート　　全曲リピート　　シャッフル再生
画面の明るさ調整	20%、40%、60%、80%、100%
Preout設定[c]	PRE OUT　　LO出力のみ
カスタムボタン[d]	再生/一時停止　　再生モード
USB設定	USB1.0　　USB2.0
自動画面消灯	オフ　　5分　　10分　　30分
自動シャットダウン	OFF　　10分　　30分　　60分　　90分
ソフトウェアバージョン	
言語	Chinese 中国語　　English 英語　　Japanese 日本語
ファームウェア更新	MCUファームウェア更新
工場出荷状態に戻す	いいえ　　はい

注：[1]. Bluetoothモード時のみ表示されます。
[2]. CD IN/USB IN時のみ表示されます。
[3]. PRE OUT：この時、PO2LOが同時に出力され、LOの音量は調整可能です。
　　LO出力のみ：この時、PO2LOおよびLOの出力音量は調整不可です。
[4].ノブ長押しの状態時、およびリモコンのカスタムボタンの機能を調整できます。

CD再生
★電源を入れた後、⏯ スイッチがCD IN位置にあることを確認し、
ディスプレイに「CD」と「LOAD」と表示され、その後「NO DISC」と表示されます。



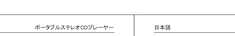
★CDカバーを開け、CDをセットしCDカバーを閉じます。
CDカバーはマグネットで、閉じる際は指を開けた部分から上方向に引き上げると開きます。カバーを閉じると、ディスプレイに「CD OPEN」と表示されます。
カバーを押し戻すと閉じます。

★CDを入れてカバーを閉じると、ディスクの読み込みが開始されます。読み込みが完了すると、ディスプレイにCDのセットうちが表示されます。



★DE ボタンを押すとトラックNOから再生が始まります。再生中に DE ボタンを押すと一時停止します。
★再生を停止するには、□ ボタンを押します。
★再生モードの選択
1曲リピート　全曲リピート　シャッフル再生　曲巡再生
USB DAC
★電源を入れた後、⏯ スイッチがUSB IN位置にあることを確認し、ディスプレイにUSB INと表示されます。
★USBデコードモードをUSBポートに挿入し、スマートフォンまたはパソコンと接続してデコードを行います。ドライバーによってDM15が認識され、接続が完了します。
注：Windowsシステムは電脳のパソコンまたはUSB デコードモードに接続する際は、公式サイトからUSB DAC ドライバーをダウンロードし、対応するマニュアルに従ってドライバーをインストールする必要があります。ダウンロードアドレス：http://www.fiio.com/Driver [Download, OSSシステムは、このドライバーをインストールする必要はありません]
★正常に認識された後、音楽を再生すると、ディスプレイにオーディオフォーマットおよびサンプリングレートが表示されます。

リッピング
★FAT32フォーマットのUSBメモリをUSB RECポートに接続し、電源供給用のUSBケーブルをPOWER bポートに接続します。
★⏯ スイッチが CD IN 位置にあることを確認し、CDをセットに入ります。再生／一時停止がDSI を押してCDを再生します。
★ノブを長押ししてメニューに入り、リッピングモードを選択します。リッピングが開始されると、ディスプレイに以下の画面が表示されます。



この時、ヘッドフォン端子から音声出力があり、リッピングと同時に再生が可能です。停止ボタンを押すと、リッピングを停止します。
注：より良い互換性のために、容量32GB以下のUSBメモリーの使用を推奨します。

サウンドエフェクト設定
★FEQ(ボタンを押すことでEQを切り替えることができます。また、メニューからもEQの設定が可能です。

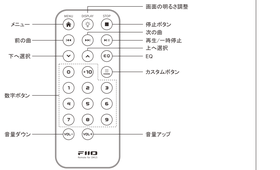
EQ	JAZZ、POP、ROCK、DANCE、CLASSIC、HIP HOP、RETRO、OFF

★ ⏯ スイッチを操作してBASSを切り替えます。

BASS	OFF: 低音強調なしBASS1: 低音を強調BASS2 ↑BASS1よりもさらに低音を強調

注：EQまたはBASSを調整すると音量に変動が生じる場合があるため、適切な音量に再調整してください。

リモコン



本体と付属品

● DM15本体
● USB C to Cケーブル
● 3.5mm同軸変換ケーブル
● リモコン
● 取扱説明書
● 保証書

さらに詳しく

● 製品に関するどぞ技術とよある質問（FAQ）については、製品FAQのQRコードをスキャンしてください。
● 製品の詳細については、当社の公式サイトwww.fiio.comをご覧ください。